

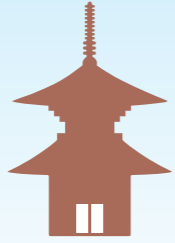


### 指定文化財・登録文化財

80件

史跡や名勝、絵画、彫刻、工芸品など、岸和田市内には多くの文化財があります。

国指定文化財 14件



府指定文化財 14件

市指定文化財 45件



国登録文化財 7件

※令和4年(2022)7月現在

### 岸和田だんじり祭9月祭礼観客数(岸和田地区・春木地区)

約416,000人

※令和元年(2019)

### 全国認知度

だんじり祭

71.2%(92.5%)

岸和田市

70.1%(94.8%)

※泉州地域・大阪通勤圏を除く全国の数字  
( )内は泉州地域を除く大阪通勤圏の数字

出典：平成27年度(2015)岸和田市都市イメージ調査(人口ビジョン関連アンケート調査)結果報告書

1960年代以降の埋立地

面積 72.72km<sup>2</sup>

海拔 最高 866.9m  
最低 0.0m

市制施行日 大阪府内 3番目  
大正11年(1922)11月1日

大正中期頃から市制実施運動が盛んとなり、大正11年(1922)に岸和田市が施行されました。

### 市域の変遷

- 大正11年(1922) 当初の市域
- 昭和13年(1938) 泉南郡土生郷村編入
- 昭和15年(1940) 泉南郡有真香村・東葛城村編入
- 昭和17年(1942) 春木町・山直町・南掃守村と合併
- 昭和23年(1948) 泉北郡山滝村編入

※平成19年(2007)、飛地として存在していた貝塚市清見新町地区を尾生町に編入

This is Kishiwada City

資料とデータから見る

# 岸和田市のこと

大正11年(1922)に市制が施行され、令和4年(2022)に100周年を迎えた岸和田市。100年の歴史を歩んだ現在の姿をはじめ、市民の暮らしやさまざまな産業の今を、資料とデータから紹介します。

※記載以外は岸和田市の統計情報より抜粋・算出 ※大阪府内の順位は全43市町村での比較



### 市章

大正13年(1924)の5月に制定。「岸」「キ」、あるいは紀州街道に架かる欄干橋の「干」からとったといわれています。



### 市の木「クスノキ」

市制施行45周年を記念に、市民の意見から選定されました。クスノキは大きく育ち、長命であることも知られています。



### 市の花「ばら」

市制施行60周年を記念し、市の緑化推進の一環として市民の意見を参考に選定。「だんじり囃子02」の名称がつけられた新種のばらは、公共施設などに植えられ岸和田市のシンボルとなっています。

大阪府内 11位

人口 189,878人

世帯数 89,033世帯

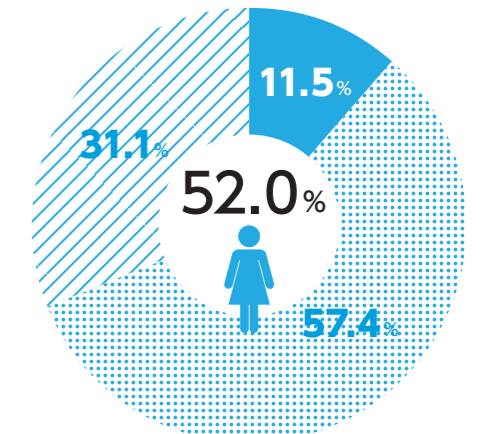
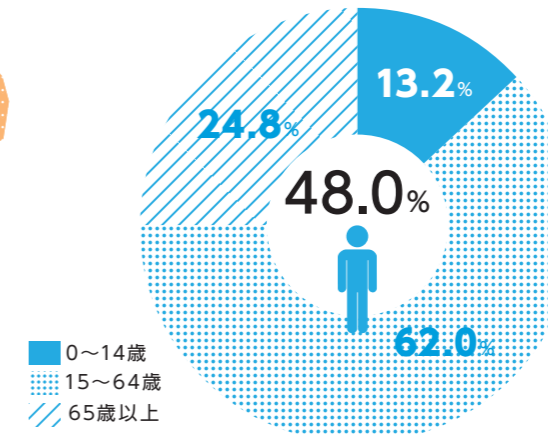
※令和4年(2022)7月現在

### 男女比率・年齢別人口の割合

※令和4年(2022)7月現在

男性 91,050人

女性 98,828人



### 土地利用状況

近年は宅地が約35%、田・畑・山林はそれぞれ約10%で推移。農地面積はほぼ横ばいで、市街地がわずかに増加しています。(総地:5,262万605m<sup>2</sup>)

※令和3年(2021)1月現在 ※水路・里道・河川を含まない。その他には官有地・ため池・公道・学校敷・境内地などを含む

